

# 加藤内科広報新聞 2月号



寒さもようやくやわらいで、春のきざしが感じられるようになりました。  
寒さが身しみる時もありますので体調には十分お気をつけください。

## 特定健診・後期高齢者健診をご希望の方は、早目の受診を！！

生活習慣病（糖尿病・高血圧症・脂質異常症など）を早期発見、進行予防するための健診です。  
平成30年度分、結果説明までを3月31日までに行わなければいけません。

（結果が出るまでに一週間程かかります。）

当院での最終受付は、3月23日（土）までとさせていただきます。

前の食事から10時間以上あけてお越しください。（お茶、お水は飲んでかまいません。）

予約制ではありません。

受診券・問診票・保険証をお持ちください。 受診券がないと健診を受けることができません。

尚、大腸がんの最終受付は、3月23日（土）、胃がん・肺がん検診の最終受付は、結果届き説明までに約3週間かかる為、3月6日（水）までとなります。



## \*MRワクチン2期について\*

平成30年度のMRワクチン2期の定期接種の受付は平成31年3月31日までです。

対象者・・・平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれの方（小学校就学前の1年間）

公費対象の方のMRワクチン（麻しん・風しん混合）は予約なしで受付させていただいております。

※成人の方が自費で接種する麻しんワクチン・風しんワクチン・MRワクチンについては予約とさせていただきます。

## 大人も子どもも麻しん（はしか）に注意！！

全国的に麻しん（はしか）の流行が問題となっています。日本では麻しんワクチンを定期接種として実施するようになってから発生は減少しており、「麻しんが排除状態にある国」としてWHOより認められてはいますが、海外で麻しんに感染し、帰国後に発生する事例（輸入事例）、それらの患者からの二次感染による感染拡大、また、いろいろな地域からの旅行者を通して、感染症が持ち込まれる可能性は増えています。現在、20歳台後半から40歳台前半の人は、未接種あるいは1回しか予防接種を受けていない可能性が高く、感染を防ぐ十分な免疫がないことが考えられます。

成人の麻しんには、今後も注意が必要です。

## 麻疹とは？

麻疹は、麻疹ウイルスによって引き起こされる感染症です。感染力がきわめて強く、さまざまな重篤な合併症を引き起こすため注意すべき感染症の一つです。症状は、高熱、発疹が特徴です。

## 症状は？

潜伏期間：10～12日間

発熱、咳、鼻汁といった風邪のような症状が現れ、2～3日熱が続いた後、一時的に熱は下がりますが、すぐに39℃以上の高熱と発疹が出現します。特徴的な症状は「コプリック斑」（口腔内の頬の裏側に白色の小さな斑点）と、体表全体に現れる鮮紅色の発疹です。発疹が全身に広がるまで、発熱（39.5℃以上）が3日から4日間続きます。その後、解熱し、全身状態も回復しますが、発疹は色素沈着がしばらく残ります。合併症のないかぎり7日から10日後には回復します。全体の30%が合併症を引き起こすと言われています。

一度感染して発症した場合には、一生「免疫」が持続します。



## 感染経路は？

感染経路は、飛沫、接触、空気感染です。口の中に潰瘍ができ、口の粘膜や唾液の中にウイルスが含まれるため、飛沫により感染します。また、その飛沫を触った手を介した接触感染による場合もあります。さらに、感染力が非常に強く、感染者と同じ部屋に長い時間いると感染することもあり、空気感染の可能性もあります。他者へ感染させる恐れは、発疹が出る1日前から、発疹出現後4～5日位までです。



## 麻疹予防方法

麻疹は、手洗いやマスク着用のみでは予防することができず、ワクチン接種が唯一の予防方法です。麻疹ウイルスは空気感染をすることがよく知られていますが、インフルエンザのように、飛沫感染や接触感染もします。手を介して汚染を広げてしまうことも多いので、手洗いを励行しましょう。また、麻疹ウイルスはエンベロープを持つウイルスのため、消毒薬は比較的効きやすく、手指消毒や手が頻繁に触れる箇所の環境清浄などでは、アルコール製剤が使いやすく、効果的です。

麻疹は免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症すると言われ、ワクチン接種が最も有効な対策です。



## 麻疹かも？

麻疹（はしか）の初期症状は「発熱・咳・鼻汁」であり、通常の風邪症状と全く同じです。そのため風邪との区別が付きません。流行地域に渡航後、体調がすぐれない場合、感染拡大を防ぐために、以下の症状で、医療機関を受診される方は、先に必ず電話にて症状（麻疹の疑いがある）を伝え、来院する際、マスクを着用してください。

1. 発熱・咳・鼻汁症状
2. 熱から3日後過ぎた赤みを伴う発疹
3. 1ヶ月以内に麻疹（はしか）と診断された患者に接触した可能性のある方

**申し訳ありませんが、当院では麻疹に対して、検査などの対応が出来ません。**

（他医療機関の情報がないため、ご自身での確認をお願いしております。）

次回3月20日発行予定